

フードサービス新時代の肖像

アロマクラシコオーナーシェフ 原田慎次

ますます快調  
和食ダイニング

国道58号線“焼酎海道”をめぐる



〔連載〕ヒット商品&ヒットコンセプト開発／最新店舗デザインチェック  
佐竹弘の新・基本イタリア料理／曾兆明の醸芽菜をめざして



友田晶子の



### 伊賀忍者のふるさと 三重県伊賀青山の「若戎純米吟醸」は、 もぎたて新芽のやわらぎの味

去年の暮れ、伊賀の銘酒「若戎」の蔵から送っていただいた純米吟醸で新年を祝ったのだが、このラベルが実にふるっている。

名称は「慎之介」。昨年生まれた長男の名前だ。お酒の種類は「純愛吟醸」。通常ラベルに記載されている「青山の美酒」が「青山の美男子」となっている。キャップには「しほりたて 要冷蔵」ならぬ「うまれたて 要愛情」のシール。

裏ラベルもすごい。「緑深き伊賀青山の豊かな自然の地で、2003年10月29日、重藤家十四代目、憲史と邦子の間に、わたくし慎之介は誕生しました。真っ直ぐな心で育ててほしいという両親の思いを胸に、まろやかでコクのある深い味わいの男になりたいと思います。」の言葉。

「冷やから爛まで」ではなく「クールでホットに幅広く活躍します」のだとふふふ。

さらには、原材料名：憲史・邦子。精米歩合：これから磨きます。アルコール分：今のところ0%。内容量：3090g 50cm。ご丁寧に「お酒は20歳まで待てません」。

製造年月日：2003年10月29日とまで記載されている。

ご家族がみんなで楽しみながら、また愛情込めながら、このラベルを作っているところが目に浮かぶようで、うれしくなった。

もちろんこれは特別ボトルだろうが、中身は、一般小売りしている「純米吟醸若戎」。

12代目久一氏が、三重県ではじめて栽培に成功したという「三重山田錦」を100%使用した手造り吟醸だ。米を磨けば綺麗な風格のある味わいになるがどうしても価格が高くなる。「大吟醸の味わいを純米吟醸酒で」という想いで造られた安心価格の吟醸酒なのだ。

グラスに注げば、吟醸酒にありがちなフルーツの香りではなく、青い草花、芽吹いたばかりのふきのとうやみずみずしいタラの芽、生まれたばかりの木の芽のような、洗剤とした香りがきりりと立ちのぼる。それでいて味わいはソフト、まるで若い白桃のようななめらかさともいおうか。おもわず、慎之介のやわらかいほつたを想像してしまっただ。

なお、創業者「義左衛門」の名を冠した「純米吟醸」はより洗練されたタイプ、蔵付き（天然）酵母を使用し昔ながらの

手法で造る「育（そだて）もと 純米吟醸 真秀（まほ）」はよりまろやかでお畑向き、などもある。

ひとまずこの春は、もぎたて新芽、う、やわらぎの風味をもつ、慎之介、いや、「純米吟醸 若戎」を堪能したい。

若戎酒造株式会社  
0596515211533

純米吟醸「若戎」三重山田錦  
1.8ℓ / 3500円、720ml / 1750円



純米吟醸「義左衛門」  
1.8ℓ / 2330円、720ml / 1160円



育もと純米吟醸「真秀」  
1.8ℓ / 2800円、720ml / 1400円



### ストレス解消、アレルギー抑制。 もちろん味わいでも人気沸騰。 しそ焼酎 鍛高譚（たんたかたん）。

焼酎通といえは、たいいてい、しっかりとコクがある個性派タイプを好むものだけど、あつさりすつきり飲みやすいのに、通を慮らせている焼酎がある。

しそ焼酎「鍛高譚（たんたかたん）」だ。透明クリアな見た目だけど、注いだグラスを鼻にちかづけると、ふわんと涼しげなしそ青々しい香りが漂う。口に含めば、より爽やかな風味とやさしい甘味が広がり、どことなく懐かしい感じの後味が残る。そう、まるで、ご飯やおにぎりに

まぶす「ゆかり」みたいな風味なのだ。

北海道、白糠町特産のしそが原料だけあって、人工的なしそジュースではないナチュラル感が楽しめる。ほんのりとした甘味はデザート（椰子の実）をベースにしているからだろう。アルコール分20%なので、ロックにすると水が溶けてちょうど日本酒くらいの度数になり、飲みやすさ倍増だ。

この不思議な名前は、その昔「たんたか」という海の魚が、どんな苦しみをも癒してくれる紫色の草（しそ）を取り、河をつたい山に登り、苦勞の末持ち帰り仲間を助けた、というアイヌ民話から名付けられている。

実際しそには、抗酸化作用、消臭作用、血中アルコール分解促進作用、タバコのニコチンやタールを薄める作用、刺身の解毒制菌作用を利用して食中毒を防ぐ、アレルギー抑制などの働きがあるというから、アイヌの人たちは経験的にしその効用を知っていたのだらう。

「焼酎は身体にいい」と焼酎アームに火がついた去年だけど、しその効用がプラスされているとなると、ますます、人気沸騰になってしまわないか心配だ。心配で心配でストレスがたまり、ストレス抑制のために、また「鍛高譚」を飲まなくてはならなくなる。

どうしてくれよう、と思っていたら、「こんぶ焼酎 黄金譚（こんかねたん）20度」（北海道札幌文島特産「こんぶ使用」という銘柄もあることを知った。昆布はカルシウムやミネラルが豊富で、やっぱりストレス解消に役立つらしい。おまけに美容効果も高い！ すわ、人気沸騰の前に、早速手に入れなければ。

しそ焼酎「鍛高譚」 720ml 8700円  
こんぶ焼酎「黄金譚」 720ml 9800円

